

立場にあわしい服装について悩む人たちも少なくない。きっとちりしつつも華やかさを打ち出すには、どんな工夫があるだろうか。専門家や管理職の先輩女性に教えるをうた。(矢吹美貴)

「きちっとした印象を与えるには、黒色でないとダメですか」。そう・西武商品部の小保桃子さんは、管理職になつた女性からこうした質問をよく受けるといふ。「先輩の女性管理職にダークカラーを基調にした服装が目立つため、自分も黒でまとめるべきかと考える人が多いようです」

彼女たちの悩みに応えようとして、同社は4月から、西武池袋本店(東京都豊島区)、そぞう横浜店(横浜市)など5店で、女性の仕事着のコーディネートを画面別に提案している。「基本を押さえてアレンジすれば、ダークカラーにこだわる必要はない」と小保さん。

大前提として、ジャケットを着用する。「肩がしっかり決まり、自信があるように見えて、相手に信頼感を与えられます」。小保さんはその上で、①会議や訪問②出張③会食やパーティの3パターンの扱いを把握するよう助言する。

①では、スカートを合わせたスーツを薦める。ネイビーや濃いグレーなどを着れば、落ち着いた雰囲気に。一方、

ワーク
Work

どうする 管理職の装い



自宅で試着 お届けサービス

忙しくて買い物に行く時間がない人向けに、インターネットで要望を伝えれば、店が洋服を選び、届けてくれるサービスもある。

伸縮性のある素材を使った服が人気のブランド「ケイミー」(東京都中央区、<http://www.kayme.jp/>)のコンシェルジュ便は、ジャケットやスーツなど欲しい商品、「男性が多く集まる会議」といった着る場面、希望の服の色、体形で気になる場所などを伝えると、条件に合う服を最大6着提案する。服は最短3日で自宅や職場に届く。送料不要で、試着して気に入った服だけ購入すればよい。

社長の毛見純子さんのお薦めは、白のジャケット(3万4000~4万2000円、税抜き)。「どんな服とも組み合わせやすいし、男性はあまり着ない色なので、美しく目立つことができます」と話す。



会議や訪問時の装いは…

赤みなみさん、小保さんの話を基に作成

オフホワイトやベージュなど明るい色になると、顔映りも良くなる。「スカートは女性の正装であり、上品さも出せる」と指摘する。丈は、座った時に膝が出ない長さを選ぶ。さらに、アクセサリーと

材を選んでシワになりにく

して、パールのネックレスが華やかさを添えられる。丈で、ヒールのある靴を履けば幼い感じにならない。

管理職になると、社外の付き合いが広がり、③のように

は、ノースリーブのワンピ

ースにジャケットの組み合

い。パンツの裾はくるぶしに飾り立てず、すっきり着

た方が、内面の自信や充実を表現できますよ」

管理職に就き、自身で工夫を凝らす人たちもいる。

第一生命保険の執行役員

公法人部長、高橋千恵子さ

わせが一押しという。「変

化で、ヒールのある靴を履

ければ幼い感じにならない。

丈で、ヒールのある靴を履

けば幼い感じにならない。

丈で、ヒールのある靴を履